

## 学科・専攻の概要

### 1. 教育計画

| 学期（二期制）   | 登校日数・長期休み  |    |   |     |   |
|---|--|----|---|-----|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期：4月1日～9月30日</li> <li>・後期：10月1日～3月31日</li> </ul>   | 登校日数：175日～191日<br>夏 期：7月27日～9月1日<br>冬 期：12月14日～1月8日<br>学期末：3月31日 |    |   |     |   |
| 成績評価の基準   | 進級・卒業要件  |    |   |     |   |
| 秀は：100～90<br>優  ：89～80<br>良は：79～70<br>可は：69～60<br>不可：59～00 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">}</td> <td>合格</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 2em;">}</td> <td>不合格</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成績の分布状況については、履修科目の点数（0～100点）の平均に基づいて順位付けを行い、半期毎に通知する成績通知書に対象学科における「学年順位」を記載しており、学生は自身の成績が下位4分の1に入っていないかを把握できるようにしている</li> </ul> | }  | 合格 | } | 不合格 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要出席日数の9割以上出席していること</li> <li>・すべての必修科目（選択必修科目も含む）に合格していること</li> </ul> |
| }   | 合格   |    |   |     |   |
| }   | 不合格  |    |   |     |   |

### 2. 取得実績のある資格

| 団体       | 資格名                      |
|----------|--------------------------|
| 経済産業省    | 情報処理安全確保支援士試験            |
|          | ネットワークスペシャリスト試験          |
|          | データベーススペシャリスト試験          |
|          | エンベデッドシステムスペシャリスト試験      |
|          | 応用情報技術者試験                |
|          | 基本情報技術者試験                |
|          | 情報セキュリティマネジメント試験         |
|          | ITパスポート試験                |
| マイクロソフト  | マイクロソフト認定プロフェッショナル（MCP）  |
|          | マイクロソフトテクノロジーアソシエイト（MTA） |
|          | マイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）  |
| 日本オラクル   | オラクルマスター                 |
|          | Oracle 認定 Java プログラマ     |
| シスコシステムズ | シスコ技術者認定（CCNA）           |

|                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| ヤマハ                     | ヤマハネットワーク技術者認定          |
| アドビシステムズ                | アドビ認定アソシエイト(ACA)        |
|                         | アドビ認定プロフェッショナル          |
| SEA/J                   | SEA/J 情報セキュリティ技術認定      |
| NTT コミュニケーションズ          | インターネット検定 (ドットコムマスター)   |
| Python エンジニア育成推進協会      | Python3 エンジニア認定基礎       |
| CompTIA                 | CompTIA IT Fundamentals |
|                         | CompTIA Network+        |
| 画像情報教育振興協会<br>(CG-ARTS) | CG クリエイター検定             |
|                         | CG エンジニア検定              |
|                         | Web デザイナー検定             |
|                         | 画像処理エンジニア検定             |
|                         | マルチメディア検定               |
| 日本医療情報学会                | 医療情報技師能力検定              |
|                         | 医療情報基礎知識検定              |
| 技能認定振興協会                | 医療事務管理士技能認定             |
|                         | ホスピタルコンシェルジュ検定          |
| 医療情報安全管理監査人協会           | 医療情報システム監査人試験           |
| 職業教育・キャリア教育財団           | 情報検定                    |
|                         | ビジネス能力検定ジョブパス           |
| 実務技能検定協会                | ビジネス実務マナー検定             |
|                         | サービス接遇検定                |
| 日本商工会議所                 | 販売士検定                   |
|                         | 日商簿記検定                  |

### 3. 学科・専攻とカリキュラム

#### ①情報システム専門科

|                          |             |  |  |              |  |
|--------------------------|-------------|--|--|--------------|--|
| <b>学科の目的<br/>特徴</b>      |             | コンピュータの基礎から高度な専門知識・技術までを修得するとともに、システムの設計・アプリケーションソフトの開発に必要な関連知識や情報セキュリティ技術を身につけ、システムに関する幅広い知識・技術と、柔軟に対応できる思考能力を持つ、情報社会に欠くことのできないエンジニアを育成する。特に、2年次からの専攻選択により、情報システム専攻ではネットワークやセキュリティに強いシステムエンジニアになるための、AIシステム専攻ではAIエンジニアをはじめとしたAI・IoT・ビッグデータなどを扱う先端IT人材になるための、実践的な知識と技術を学習する。 |  |              |  |
| <b>修業年限</b>              | <b>総定員数</b> | <b>専門士</b>   |  | <b>高度専門士</b> |  |
| 3年(昼)                    | 180名        | 平成14年文部科学大臣告示第26号  |  | ー            |  |
| <b>卒業に必要な<br/>総授業時間数</b> |             | <b>講義科目</b>  | <b>演習科目</b>  | <b>実習科目</b>  |  |
| 3,120時間                  |             | 1,610時間  | 336時間  | 1,594時間      |  |
| <b>実施科目<br/>(抜粋)</b>     |             | <b>1年</b>  | ITの職業と情報倫理、基礎理論、ハードウェア、ソフトウェア、アルゴリズム1、アルゴリズム2、JAVA、ネットワークとセキュリティ、システム開発の基礎、データ構造とプログラミング、ビジネスアプリケーション、ビジネスソフト活用、データベースの基礎、データベース応用、コミュニケーションスキル、ネットワーク応用1、情報セキュリティ技術、ITストラテジとマネジメント、アプリケーション開発技術1、情報検定対策、特別講座Ⅰー1   |              |  |
|                          |             | <b>2年</b>  | セキュリティ応用、Linux、HTMLとCSS、Webアプリケーション構築、SQL演習、実践アプリケーション開発、オブジェクト指向プログラミング、ヒューマンスキル、ヒューマンインタフェース論、選択必須1(実践ネットワーク技術1、実践ネットワーク技術2、YCNE Basic対策、JavaScript、Androidアプリケーション開発)、選択必須1(Python基礎、Python1、Pythonエンジニア認定基礎対策、AIの活用と開発手法、AIで考えるデータ分析、AIと機械学習)、特別講座Ⅱー1、特別講座Ⅱー2、就職対策 |              |  |
|                          |             | <b>3年</b>  | 企画と提案、テストと導入・移行、ビジネスマナーと文書技法、Visual C#入門、プログラムデザイン、プロジェクトマネジメント、システム構築総合演習、選択必須2(ネットワーク構築演習、ネットワーク応用2)、選択必須2(AIプログラミング、Python2)、選択必須3(DB構築プロジェクト)、選択必須3(Web制作プロジェクト)、選択必須3(ネットワーク構築プロジェクト)、特別講座Ⅲー1、特別講座Ⅲー2、卒業研究  |              |  |
| <b>目標資格</b>              |             | 情報処理安全確保支援士試験、データベーススペシャリスト、ネットワークスペシャリスト、応用情報技術者、基本情報技術者、情報セキュリティマネジメント、Python 3 エンジニア認定基礎、ヤマハネットワーク技術者認定、Oracle 認定 Java プログラマ、SEA/J 情報セキュリティ技術認定、情報検定  |  |              |  |

②情報システム科

|                  |      |   |  |       |  |
|------------------|------|---|--|-------|--|
| 学科の目的<br>特徴      |      | コンピュータの基礎から高度な専門知識・技術までを修得するとともに、システムの設計・アプリケーションソフトの開発に必要な関連知識や情報セキュリティ技術を身につけ、システムに関する幅広い知識・技術と、柔軟に対応できる思考能力を持つ、情報社会に欠くことのできないエンジニアを育成する。 |  |       |  |
| 修業年限             | 総定員数 | 専門士   |  | 高度専門士 |  |
| 2年(昼)            | 80名  | 平成14年文部科学大臣告示第26号   |  | —     |  |
| 卒業に必要な<br>総授業時間数 |      | 講義科目  | 演習科目   | 実習科目  |  |
| 2,070時間          |      | 1,220時間   | 228時間  | 622時間 |  |
| 実施科目<br>(抜粋)     |      | 1年  | ITの職業と情報倫理、基礎理論、ハードウェア、ソフトウェア、アルゴリズム1、JAVA、ネットワークとセキュリティ、システム開発の基礎、データ構造とプログラミング、ビジネスソフト活用、データベースの基礎、データベース応用、コミュニケーションスキル、ネットワーク応用1、情報セキュリティ技術、ITストラテジとマネジメント、アプリケーション開発技術1、情報検定対策、特別講座Ⅰ-1、就職対策 |       |  |
|                  |      | 2年  | セキュリティ応用、Linux、HTMLとCSS、JavaScript、Webアプリケーション構築、実践SQL、オブジェクト指向プログラミング、アプリケーション開発技術2、Androidアプリケーション開発、ヒューマンインタフェース論、ヒューマンスキル、ビジネスマナーと文書技法、特別講座Ⅱ-1、特別講座Ⅱ-2、卒業研究                                  |       |  |
| 目標資格             |      | 応用情報技術者、基本情報技術者、情報セキュリティマネジメント、Oracle 認定Javaプログラマ、SEA/J 情報セキュリティ技術認定、情報検定   |  |       |  |

③マルチメディア専門科

|                          |             |   |  |                |  |
|--------------------------|-------------|---|--|----------------|--|
| <p>学科の目的<br/>特徴</p>      |             | <p>情報処理に必要なコンピュータに関する基礎知識や技術を身につけた上で、コンピュータ上でのデザインを基礎から学び、CG制作やWebデザイン、ホームページ制作などのマルチメディアシステムが構築できるクリエイターを育成する。<br/>特に、3年次にWeb構築総合演習を学習し、動的で見栄えのあるWebシステムを構築していく。</p> |  |                |  |
| <p>修業年限</p>              | <p>総定員数</p> | <p>専門士</p>  |  | <p>高度専門士</p>   |  |
| <p>3年(昼)</p>             | <p>45名</p>  | <p>平成15年文部科学大臣告示第14号</p>  |  | <p>—</p>       |  |
| <p>卒業に必要な<br/>総授業時間数</p> |             | <p>講義科目</p>   | <p>演習科目</p>  | <p>実習科目</p>    |  |
| <p>3,120時間</p>           |             | <p>1,638時間</p>  | <p>202時間</p>   | <p>1,280時間</p> |  |
| <p>実施科目<br/>(抜粋)</p>     |             | <p>1年</p>   | <p>ITの職業と情報倫理、ハードウェア、ソフトウェア、アルゴリズム、データベースの基礎、データ構造とプログラミング、システム開発の基礎、ITストラテジとマネジメント、基礎理論、ネットワークとセキュリティ、CGリテラシー1、CGリテラシー2、ポートフォリオ作成、アプリケーション開発技術1、ビジネスソフト活用、デザイン実践、デザイン理論、キャラクター描画、CG概論、JAVA、ネットワーク応用1、コミュニケーションスキル、ヒューマンインタフェース論、特別講座Ⅰ-1</p> |                |  |
|                          |             | <p>2年</p>   | <p>キャラクターデザイン、Linux、デジタルサウンド、マルチメディア演習1、アニメーション技法、オブジェクト指向プログラミング、Webデザイン実習1、Webデザイン実習2、創作活動1、創作活動2、ゲームプランニング、ビジネスマナーと文書技法、Webアプリケーション構築、ヒューマンスキル、CGMMエキスパート対策、ACPro対策、特別講座Ⅱ-1、特別講座Ⅱ-2、就職対策</p>  |                |  |
|                          |             | <p>3年</p>   | <p>プロジェクトマネジメント、情報セキュリティ技術、ゲームアルゴリズム、ゲームプログラミング、Web構築総合演習、AIの活用と開発手法、マルチメディア演習2、サーバ構築演習、ヒューマンインタフェース論、Visual C#入門、特別講座Ⅲ-1、特別講座Ⅲ-2、卒業研究</p>   |                |  |
| <p>目標資格</p>              |             | <p>応用情報技術者、基本情報技術者、アドビ認定プロフェッショナル(Photoshop/Illustrator)、CGクリエイター検定、CGエンジニア検定、Webデザイナー検定、画像処理エンジニア検定、マルチメディア検定</p>  |  |                |  |

④マルチメディア科

|                          |             |   |   |              |  |
|--------------------------|-------------|---|---|--------------|--|
| <p>学科の目的<br/>特徴</p>      |             | <p>情報処理に必要なコンピュータに関する基礎知識や技術を身につけた上で、コンピュータ上でのデザインを基礎から学び、CG 制作や Web デザイン、ホームページ制作などのマルチメディアシステムが構築できるエンジニアを育成する。</p> |   |              |  |
| <p>修業年限</p>              | <p>総定員数</p> | <p>専門士</p>  |   | <p>高度専門士</p> |  |
| <p>2年(昼)</p>             | <p>30名</p>  | <p>平成14年文部科学大臣告示第19号</p>  |   | <p>—</p>     |  |
| <p>卒業に必要な<br/>総授業時間数</p> |             | <p>講義科目</p>   | <p>演習科目</p>   | <p>実習科目</p>  |  |
| <p>2,070時間</p>           |             | <p>1,140時間</p>  | <p>146時間</p>  | <p>784時間</p> |  |
| <p>実施科目<br/>(抜粋)</p>     |             | <p>1年</p>   | <p>ITの職業と情報倫理、ハードウェア、ソフトウェア、アルゴリズム、データベースの基礎、データ構造とプログラミング、システム開発の基礎、ITストラテジとマネジメント、ネットワークとセキュリティ、基礎理論、CGリテラシー1、CGリテラシー2、ポートフォリオ作成、アプリケーション開発技術1、ビジネスソフト活用、デザイン実践、デザイン理論、キャラクター描画、CG概論、JAVA、コミュニケーションスキル、特別講座Ⅰ-1、就職対策</p> |              |  |
|                          |             | <p>2年</p>   | <p>キャラクターデザイン、Linux、ヒューマンインタフェース論、デジタルサウンド、マルチメディア演習1、アニメーション技法、オブジェクト指向プログラミング、ビジネスマナーと文書技法、Webデザイン実習1、Webデザイン実習2、創作活動1、創作活動2、ヒューマンスキル、CGMMエキスパート対策、ACPro対策、特別講座Ⅱ-1、特別講座Ⅱ-2、卒業研究</p>                                     |              |  |
| <p>目標資格</p>              |             | <p>基本情報技術者、アドビ認定プロフェッショナル(Photoshop/Illustrator)、CGクリエイター検定、CG エンジニア検定、Web デザイナー検定、画像処理エンジニア検定、マルチメディア検定</p>          |   |              |  |

⑤大学併修科

|                          |             |   |   |                           |  |
|--------------------------|-------------|---|---|---------------------------|--|
| <p>学科の目的<br/>特徴</p>      |             | <p>専攻共通カリキュラムにより、コンピュータの基礎から高度な専門知識・技術までを修得するとともに、広い教養と企業経営の関連知識を有し、情報戦略計画の策定にトップリーダー的思考で参加できる「経営」情報化人材を育成する。</p> <p>加えて、3年次からの専攻選択により、情報システム専攻では経営戦略を担うセキュリティやネットワークに強いシステムエンジニアを、AIシステム専攻では経営情報とIT技術から最適なAIシステムを開発するAIエンジニアを、情報メディア専攻(2025年度廃止)ではマルチメディア技術とシステム開発技術を兼ね備えたスペシャリストを、医療情報システム専攻(2025年度廃止)では医療関係のIT化を支える医療情報技師や医療系システムエンジニアを育成する。</p> |   |                           |  |
| <p>修業年限</p>              | <p>総定員数</p> | <p>専門士</p>  |   | <p>高度専門士</p>              |  |
| <p>4年(昼)</p>             | <p>260名</p> | <p>—</p>  |   | <p>平成17年文部科学大臣告示第170号</p> |  |
| <p>卒業に必要な<br/>総授業時間数</p> |             | <p>講義科目</p>   | <p>演習科目</p>   | <p>実習科目</p>               |  |
| <p>3,560時間</p>           |             | <p>2,278時間</p>  | <p>488時間</p>  | <p>1,364時間</p>            |  |
| <p>実施科目<br/>(抜粋)</p>     |             | <p>1年</p>   | <p>ITの職業と情報倫理、ITストラテジとマネジメント、基礎理論、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークとセキュリティ、オペレーティングシステム、ビジネスソフト活用、MOS対策、簿記会計1、アルゴリズムとデータ構造1、データベースの基礎、C言語、基礎数学、システム開発基礎I、情報倫理、コンピュータシステムI、確率統計、特別講座I-1</p>   |                           |  |
|                          |             | <p>2年</p>   | <p>JAVA、Linux、ネットワーク応用1、アルゴリズムとデータ構造2、データベース応用、SQL演習、情報システム学概論1、情報システム学概論2、会計学1、e-ビジネス総論、オペレーティングシステム2、商法入門、画像システム、法学、経営科学、Web技術基礎、情報検定対策、特別講座II-1、特別講座II-2</p>   |                           |  |
|                          |             | <p>3年</p>   | <p>オブジェクト指向プログラミング、経営情報システム、民法入門、コンピュータネットワーク、知的所有権論、ソフトウェア工学1、ソフトウェア工学2、ビジネスマナーと文書技法、情報セキュリティ講座1、システムデザイン、選択必修1(実践ネットワーク技術)、選択必修1(AIの活用と開発手法、Python1)、特別講座III-1、特別講座III-2、就職対策</p>   |                           |  |
|                          |             | <p>4年</p>   | <p>テストと導入・移行、Webアプリケーション構築、選択必修2(ネットワーク構築演習、ネットワーク応用2、DB設計演習)、選択必修2(AIプログラミング、Python2、DB設計演習)、選択必修2(アニメーション技法、ゲームプログラミング)、選択必修2(医療情報システム構築演習、医療事務、医療情報管理ソフト演習)、選択必修3(DB構築プロジェクト)、選択必修3(Web制作プロジェクト)、選択必修3(ネットワーク構築プロジェクト)、プロジェクトマネジメント、システム構築総合演習、卒業論文指導、特別講座IV-1、特別講座IV-2、卒業研究</p> |                           |  |

|      |  |
|------|--|
| 目標資格 | 情報処理安全確保支援士、データベーススペシャリスト、ネットワークスペシャリスト、応用情報技術者、基本情報技術者、Python3 エンジニア認定基礎、ヤマハネットワーク技術者認定、Oracle 認定 Java プログラマ、SEA/J 情報セキュリティ技術認定、CG クリエイター検定、CG エンジニア検定、Web デザイナー検定、画像処理エンジニア検定、マルチメディア検定、医療情報技師能力検定、医療情報基礎知識検定、情報検定、日商簿記検定<br>※教職課程履修者：高等学校教諭一種免許状(情報・商業) |
|------|--|



#### 4. 就職率、卒業後の進路

| 就職率          | 100%   | ※令和6年3月卒業生実績 |
|--------------|--|--------------|
| <p>主な就職先</p> | <p>(株)BSN アイネット<br/> (株)第四北越 IT ソリューションズ<br/> (株)グローバルネットコア [BSN アイネットグループ]<br/> (株)日立産業制御ソリューションズ<br/> (株)フジミック新潟 [フジテレビグループ]<br/> (株)ヴィンクス [富士ソフトグループ]<br/> (株)クスリのアオキ<br/> TOPPAN エッジ IT ソリューション(株)<br/> (株)SCC [eDC グループ]<br/> (株)ソフトウェア・サービス<br/> (株)エヌ・ティ・エス [BSN アイネットグループ]<br/> アイエックス・ナレッジ(株)<br/> ソリマチ(株)<br/> (株)アトラスシー [JR システムグループ]<br/> (株)アドウェイズ<br/> ドコモ・テクノロジー(株)<br/> テクマトリックス(株)<br/> (株)エヌ・テー・シー<br/> (株)ジャパンネット<br/> サイバーコム(株) [富士ソフトグループ]<br/> (株)ジャコム<br/> (株)NS・コンピュータサービス [日本精機グループ]<br/> デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株)<br/> (株)デジタルハーツホールディングス<br/> (株)共立ソリューションズ<br/> 日本データスキル(株)<br/> 電子開発学園 [eDC グループ]<br/> TISシステムサービス(株)<br/> (株)アルコン<br/> (株)IIJ プロテック<br/> (株)アークベル<br/> (株)東日本技術研究所<br/> (株)e-Front<br/> など</p> |              |